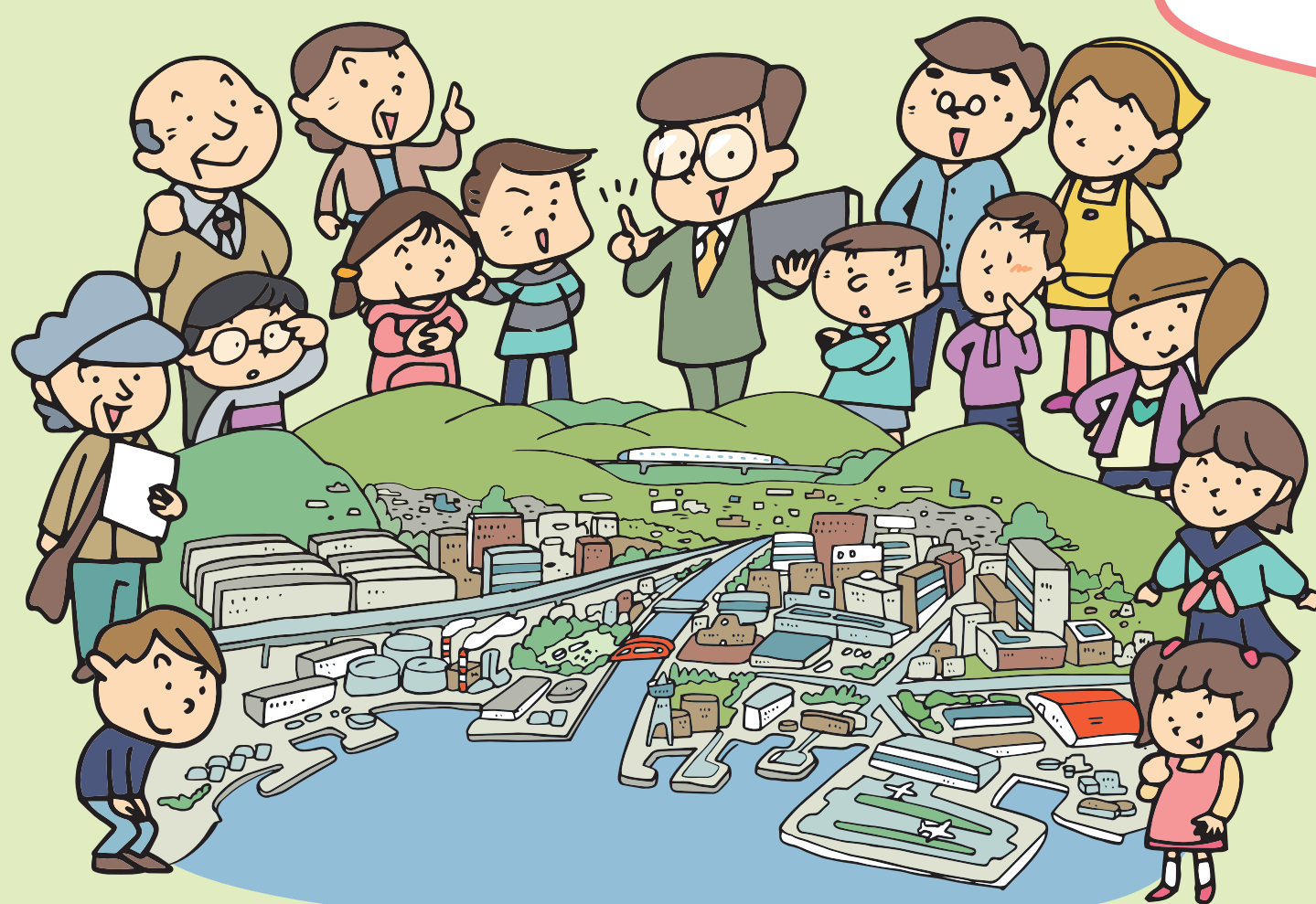


2015年度
第6回

防災コンテスト記念シンポジウム

つたえる・まなぶ・つなぐ 地域防災

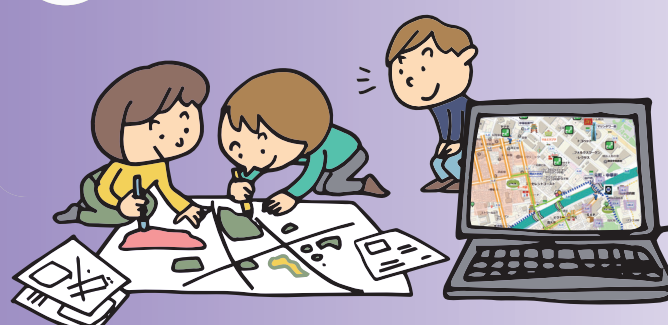
各地で取り組まれている地域防災の実践事例をつたえ、そこから共にまなび、これからの防災活動につなぐシンポジウムを開催します。



防災活動に
参加してみませんか？



e 防災マップ



防災ラジオドラマ



地域コミュニティの防災活動を支援する取り組みとして「第6回防災コンテスト (e防災マップ・防災ラジオドラマ)」を開催しています。

■ 午前の部 10:00～12:00

開会の挨拶

特別優秀賞受賞グループによる最終プレゼンテーション

特別優秀賞に輝いたグループが、優れた防災活動の内容をプレゼンテーションする予定です。最優秀賞はこのプレゼンテーションを踏まえて決定されます。特別優秀賞受賞グループの方にとっては優れた事例を「つたえる」場に、シンポジウムに参加した方にとっては優れた事例を「まなぶ」場に、そして双方が「つながる」場になることを目指します。

■ 午後の部 13:00～17:00

ポスターセッションとディスカッション

全受賞グループがポスターセッション形式で防災活動の過程で得た知見やノウハウなどを紹介する予定です。これから活動を始めようとする方々も交えて、より深いディスカッションや交流を行います。自分たちがやってきた活動を「つたえ」、先行事例から「まなび」、さらに、今後の活動に向けて地域を超えた「つながり」ができることを目指します。

Dr. ナダレンジャーの「舞台裏」と研究所施設見学会

「Dr. ナダレンジャーの自然災害科学実験教室」でおなじみの「Dr. ナダレンジャー」が、ショーの舞台裏や防災を伝えることの難しさ、コツなどをお話します。また、普段見ることのできない大型降雨実験施設などの研究所内の施設を研究員と一緒に見学する予定です。

最優秀賞の発表と各賞の表彰式

午前中のプレゼンテーションを踏まえて、最優秀賞の発表を行います。また、賞を受賞した全てのグループの表彰式を行います。

閉会の挨拶

■ 開催概要

主催：国立研究開発法人
防災科学技術研究所

日時：2016年3月19日（土）
10時～17時

会場：防災科学技術研究所
和達記念ホール
※アクセス方法は裏面をご覧ください。

参加費：無料

対象：地域コミュニティの防災活動に関心がある方々、防災活動を実践したい方々、地域防災活動への支援を行いたい方々

定員：200名（申し込み先着順）

お申し込みURL

防災コンテスト公式サイト
<https://bosai-contest.jp>

防災コンテスト

検索

後援



内閣府
Cabinet Office, Government of Japan



文部科学省

一般社団法人

防災教育普及協会

受賞グループ

● e防災マップ（12グループ）



特別優秀賞（最優秀賞ノミネート）

シンポジウム当日のプレゼンテーションを踏まえて最優秀賞が決定されます。

- 『隣接学区との協力・連携マップ』星崎学区連絡協議会（愛知県名古屋市）
『金栄校区命をつなぐ災害弱者避難経路防災マップ』金栄校区自主防災会（愛媛県新居浜市）
『名古屋市北区金城学区の防災マップ』プロティア（愛知県名古屋市）
『亦楽小学校 2015 年度子ども防災マップ』七ヶ浜町立亦楽小学校（宮城県七ヶ浜町）



優秀賞

優れた事例として当日ポスター発表を行い、シンポジウムの参加者に活動内容を広くご紹介頂きます。

- 『昭和自動車学校（静岡県富士市）』昭和自動車学校（静岡県富士市）
『富田地域防災マップ「とんだマップ」』富田自治会連合地区防災会×富田小学校（大阪府高槻市）
『分散型水管理を通じた風かおり緑かがやくあまみず社会の構築』樋井川流域治水市民会議（福岡県福岡市）
『桜学区防災マップ-防災安心まちづくり委員会-』桜学区防災安心まちづくり委員会（愛知県名古屋市）
『豊中国際避難マップ（略称：とよきゅうひなんマップ）』大阪大学人間科学研究科社会環境学講座（大阪府吹田市）
『地震・風水害 ハザード栗真ッ』三重県津市立栗真小学校（三重県津市）
『南西四区防災マップ』小林市 南西四区（宮崎県小林市）



特別奨励賞

- 『能登川地区洪水浸水度と避難路マップ』一般社団法人能登川地区まちづくり協議会（滋賀県東近江市）

● 防災ラジオドラマ（6グループ）



特別優秀賞（最優秀賞ノミネート）

シンポジウム当日のプレゼンテーションを踏まえて最優秀賞が決定されます。

- 『帰宅困難者対策 避難所連携（音声）』愛知産業大学三河高等学校放送部（愛知県岡崎市）
『わたしにできること（音声）』江戸川女子中学校放送部（東京都江戸川区）
『みんな一緒に避難しよう（音声）』関西大学社会安全学部近藤研究室「チーム SKH」（愛知県岡崎市）



優秀賞

優れた事例として当日ポスター発表を行い、シンポジウムの参加者に活動内容を広くご紹介頂きます。

- 『平成 21 年豪雨を忘れないために私たちにできること（剣川堰堤調査）（脚本）』水の自遊人しんすいせんたいアカザ隊（山口県防府市）
『私に語る資格はあるのでしょうか（脚本）』語り部 KOBE1995（兵庫県神戸市）



作品活用賞

- 『障害者が避難所に来たら（音声）』豊橋市障害者福祉会館さくらピア（愛知県豊橋市）

審査委員・プレゼンター（敬称略）

・審査委員長

平田 直 東京大学地震研究所 地震予知研究センター
センター長

・審査委員（50 音順）

臼田 裕一郎 防災科学技術研究所 災害リスク研究ユニット
プロジェクトディレクター

大窪 健之 立命館大学 歴史都市防災研究所 所長

鍵屋 一 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部
コミュニティデザイン学科 教授

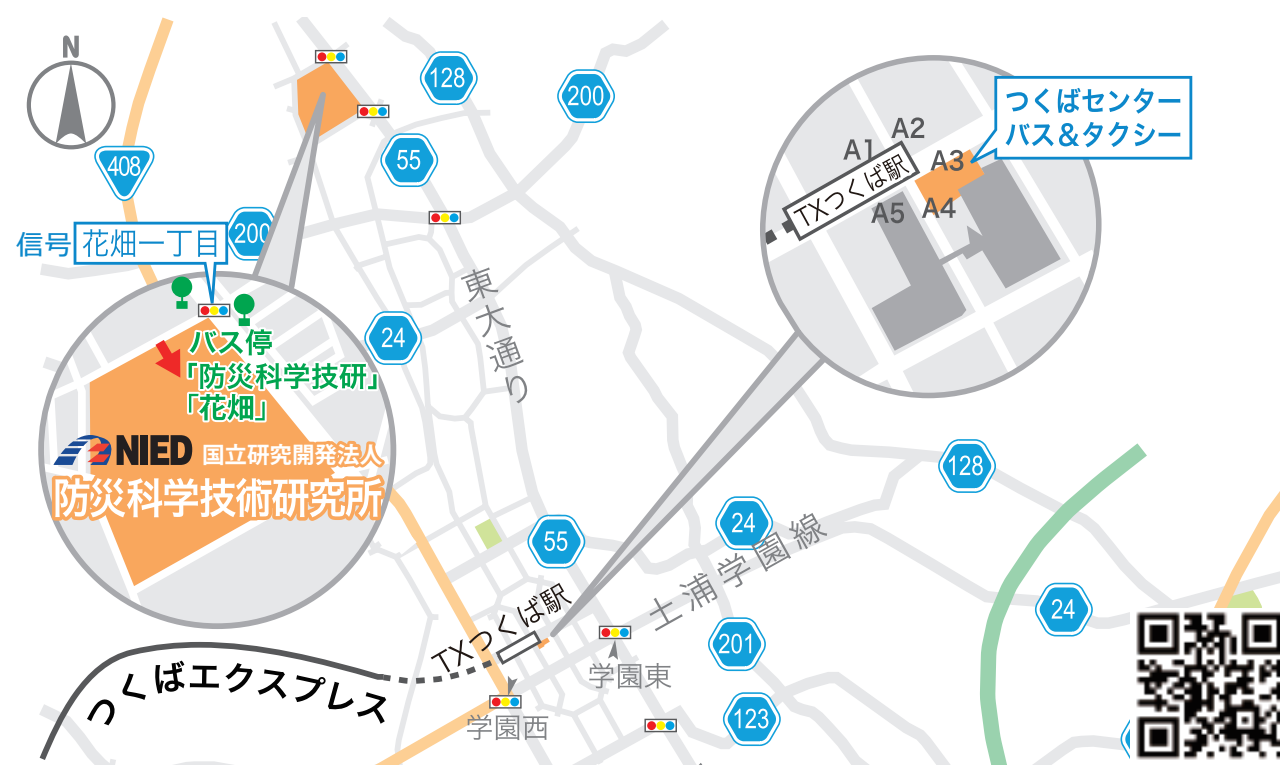
齊藤 馨 内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（普及啓発・連携担当）

千野 秀和 NHK 高知放送局 放送部アナウンサー

早川 典夫 星崎学区連絡協議会 防災部長

松室 寛治 文部科学省研究開発局 地震・防災研究課
防災科学技術推進室長

会場案内



防災科学技術研究所 和達ホール（茨城県茨城県つくば市天王台 3-1）

●アクセス：つくばエクスプレス「つくば駅」（A3 出口）

➡つくばセンター3番バス乗り場にて「つくバス北部シャトル」乗車

➡バス停「花畑」にて下車（約 15 分所要、運賃 200 円）

➡徒歩（約 5 分所要）⇒防災科学技術研究所（研究交流棟）

※つくバス時刻 8：30、8：55、9：20、中略、11：55、12：25